
新人教育係の憂鬱

青い時計

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

新人教育係の憂鬱

【Nコード】

N6966W

【作者名】

青い時計

【あらすじ】

実社会のとある会社で新人教育係になった”私”のお話です。

訓令

「16日から午前中だけ新人の面倒を見て貰えませんか？」

意味がわからんです、部長。いきなり呼び出されたからクビかと思
ってビビったじゃないですか。

てか、そもそも新人研修をみっちり入社前からやってる会社じゃな
かったですっけ？

つか、私はバイトなんですがいいんですかね？　というか拒否権な
いですよね。

「何人の新人さんにどんな内容を教えればよいのでしょうか？」

「支社に配属された全員を見てください。新人研修は一応終えてい
るので、先輩として色々相談に乗ってあげて下さい」

「一応」ってことは配属先で面倒起こしたのか？

「16日から8階にも席を用意しますので、よろしくお願いします」
行ってしまった。

そしてお願いされちゃったよ。

うーむ。情報が少なすぎてよくわからん。

社員さんは忙しいから新人に時間裂けない&ウチの課が暇だから私
にお鉢が回ってきたのか？

初日

8階かぁ。役員フロアだよなぁ。

役員専用会議室に押し込められるんだろうなぁ、多分。とりあえず役員側のお姉様に挨拶しないと。

おおっ！ さすがお早い！ もうコーヒーを淹れてらっしゃる！！

「おはようございます。本日からお世話になります。よろしく願います」

「おはようございます。お話は伺っています。こちらこそよろしく願います。第一会議室に人数分の机がありますので、そちらを使って下さい」
うほっ。

会議室が透明な壁になってる。

たしか先週まであっちとこっちは普通の透けない壁があっただけですがが。

なにこれ、丸見えじゃないですか。

誰だよ役員に見張られるようなことやった奴……。

「これが新入社員の履歴書と配属先になります。個人情報ですので、閲覧後は私に返却して下さい」

「わかりました。ありがとうございます」

挨拶これぐらいでいいかな？ とりあえず資料見て時間潰すか。つて、もう1人来てる。

「おはようございます！」

いや、そんな直立不動にならんでも。

「おはようございます。とりあえず空いてる席に座っていて下さい」「はいっ！」

なんという緊張のしすぎ。一時間前とか早すぎじゃね？
やっぱり新人はいいねえ。

とか思っていた頃が私にもありました。

始業から10分経ちましたが2人足りません。

連絡もないとは無断欠勤か？ 初日からいい度胸だなこのやろう。

しかしやんごとなき事情で遅刻の線も消えてないし、2回話すのは面倒だしなあ・・・。

ちゃんと来てる人達には悪いけど、とりあえずティーサーバーと給湯室とトイレの場所とか話して引き伸ばすか。

30分待つてダメなら放置ってことにしよう。

「遅れました！」

うん。遅れたね。始業から20分も過ぎてるよ。

「これ電車の遅延証明です」

なぜ電話の一本も寄越さない。

くそう！ ホウレンソウからなのか？ そうなのか？？

配属どこだっけ・・・？ 配属の紙ー、資料どこいったー？

ああ、細谷課長のところか。なぬ？ 仏の細谷？

あの人、何にも言わないからなあ。きつと聞いてないんだらうなあ・・・。

「始業時間前に連絡がない場合の遅延は認められませんので、今後は電話連絡するようにして下さいね」

「えっ？ あと五分で会社に着くときもですか？」

貴様は本日20分遅れだがなっ！

「そうです。遅刻をすると皆勤手当がなくなってしまうので気をつけて下さいね」

細谷課長のことだから、きつと今まで普通に遅刻扱いにしてたんだろっなあ。

皆勤手当、一律一万だからかいよキミい。ま、社員さんだけの特権なんだけどね。

結局、最後の1人はこなかった。

取説

本日は全面的に質問タイムにしてみたのだが、何だか頭が痛かった。
「トリセツって何ですか？」

「取説は取り扱い説明書のことです」

わからない言葉をそのままにして業務的には大丈夫だったのか？

「コピー取りを指示されたのですが、こんなことバイトの仕事だと思います」

おいらもそのバイトだな。

「コピー取りは新人に作っても頼む仕事の一つです。誰にでもできる仕事をどれだけ正確に、かつ素早くできるかで今後の指導や仕事の振り方の目安にしますからです。また、アルバイトがない時間帯や曜日・・・、この会社では、いわゆる非常事態ですが、そういった場合にコピーが取れないとなると致命的になりかねませんので・・・」

あーあーあー、上手く説明できないー！。

やべえ、もう、あー、なんか不振げな目されてるー！。
でもホントだもん。

「電話応対って女の人の仕事じゃないんですか？」

どこの昭和の価値観だ？　つか、同期の女性の前で言うな。

「この会社は女性社員が非常に少ないです。また、電話応対は伝統的に新人の仕事です。電話応対をすることにより、取引先の社名、担当者名を自然と覚えることが」

「え？　あんなに女の人がいるのに？　ってことは、バイトとかですか？」

しゃべってる途中で割り込むんじゃないやねええええ！

「スーツを着用していない者は、男女ともに正社員ではないという認識でいいかと思います」

おい。

明らかに殆どのやつの視線ってか、目線ってか、表情が変わったんだが。

なんですか、アルバイトに指導されるのがご不満でございますか？

「あの、飲み会でセクハラされたんですけど、誰に言えば所属が変わりますか？」

は？ 何？ サラッと爆弾発言？

「セクハラですか？」

「そうなんです！ 歓迎会で半時間もずっと至近距離で話されて！

他の方は誰も助けてくれないし・・・」

ひどいとか可愛そうとか聞こえてくるがちよつと待て、落ち着け。

「至近距離って真横とかですか？」

「テーブルの対面です。君はすごく真面目でいいよとか初々しいよとかホント気持ち悪くて」

その後も色々言っていたが要約すると気持ち悪かったらしい。

横目で資料を確認すると宴会部長の森澤さんの部署に配属されていた。

森澤さんはちよい太めのおじちゃんで酔っ払うと頭にネクタイとか巻いちやうタイプだ。

ちよつと空回りなところはあがあるが、精一杯、中間管理職を頑張っている。

そもそも部の歓迎会でのセクハラは、この会社では見たことがない。女性がお酒を注ぐのも料理も取り分けるのもNGである。

森澤さん的には、緊張している真面目な新人に思ったことを言っちゃっただけだろう。

聞く限り、私の感覚ではセクハラではない。これでセクハラならもう何でもアリだ。

いや、でも今って相手が嫌がったら全部セクハラなんだっけ？ めんどくせえ。

対面で部下を半時間ほど一対一で褒めてもセクハラなのか？

一応他に出席した女性に状況を聞くことにして、異動の件は詳しい

人に聞いてみると答えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6966w/>

新人教育係の憂鬱

2011年12月21日01時49分発行